

しきみ や いも 檜 / ひとみちゃんちの焼き芋



で食べる分だけ作っていましたが、

への出荷が多く、きれいに形を整えて出荷を行うので、御法事等でお客様にご利用いただいています。

校給食にもここ数年出荷をしていて、今後も大野のおいしいものを垂水の子供たちに伝えていけたらいいなあ」と思っています。



迫田農園といふのは、少し照れ臭いですが、我が家は檸(しきみ)といふブランドの商品の一つとなつてます。鹿児島大学の学生さんにもお手伝いです。

のブランドの商品の1つとなつてい
ます。

て、今は鹿屋の方と一緒にお盆や正月、年2回のお彼岸と年に4回程出荷を行っています。関西、関東方面への出荷が多く、きれいに形を整えて出荷を行うので、御法事等でお客様にご利用いただいています。

して來たので焼き芋が広く知られるようになつてきたことを嬉しく思います。また、微力ながら垂水市の学校給食にもここ数年出荷をしていて、今後も大野のおいしいものを垂水の子供たちに伝えていけたらいい



のりちゃん農園



夫婦2人で長らく牛の肥育と芋の生産を行い、つらさげ芋の焼き芋や野菜を道の駅やスーパーで販売していました。現在では、4人の娘たちの協力のもと、焼き芋だけでなくつらさげ芋を使ったお菓子の販売もし

た高峰わかばにも参加していく、そこでも様々な商品を作っているので、今後はいろいろな商品をさらに開発して販売していくかと思っています。